



## スポーツ交流 「タッチラグビー」へのお誘い



### タッチラグビーとは…

1960年代にオーストラリアで始まり、ニュージーランドや南アフリカ、アメリカなど、多くの国で行われているスポーツです。日本でも1989年に日本タッチ協会が設立され、全国に愛好者が増えています。ワールドカップもあり、2003年には日本で開かれました。

ラグビーからタックル、スクラム、キックなどを除いたパスゲームです。わずかな身体接触のみで、年齢、性別を問わず、誰でも簡単に楽しめます。ラグビーボール1つと広い場所、そして仲間がいれば、すぐにゲームを始めることができます。

もっと詳しく知りたい人は、インターネット (www.youtube.com) で「タッチラグビー (touch rugby)」と検索してみてください。

●日時 2月13日(土) 午前10時～

●場所 内子高等学校グラウンド

●対象 高校生以上(男女問わず)

●日程(予定)

午前10時～ ゲームの説明と練習

正午～ 昼食

午後1時～ 試合開始

午後4時 終了予定

●持ってくるもの 弁当

※焼きソーセージなど、軽食の販売もあります。

●申込方法 2月1日(月)までに、電話で内子町国際交流協会へ申し込んでください。

●その他 希望者は5月に徳島県で行われるトーナメントにも参加できます。

### ドイツ語を学んでみませんか —初心者コースを開講します—

ドイツの生活や文化の話題に触れながら、初心者にも分かりやすく、楽しくドイツ語を学習します。

●講師 ドレーン・アルント(ドイツ)

●場所 内子自治センター 中会議室

●日時 午後7時30分～9時

●開講日 1月13日(水)から、毎週水曜日

●受講料 1回につき500円

●申込方法 1月8日(金)までに、電話で内子町国際交流協会へ申し込んでください。



中級コースの授業の様子

## 中学生の職場体験レポートから

### 「大きな二日間」

内子中学校2年 武田 穂香 ほのか

11月18、19の2日間、職場体験がありました。わたしは人と関わることが好きです。そして英語が大好きです。将来は英語に関係する仕事をしたいと思い、国際交流協会を選びました。

外国の人たちと関わることは、わたしにとって、とてもワクワクし、とにかく楽しいことです。この2日間は、ずっと外国人の先生たちといて、たくさん「生」の英語を聞くことができ、とても幸せだと思いました。

「わたしもこの話の中に入って英語でスラスラと話すことができたら、もっと楽しいだろう」とも思いました。しかし、ほんの少し「いつになったら、わたしもあんなふうに話せるようになるのだろう」と、不安やあせる気持ちもありました。

そう思ったのは、今回このような体験ができたからなのです。ですから、わたしは協力していただいた皆さんに感謝しています。生の英語を聞く中で、知っている単語が出てきたこともあり、やっぱり楽しいと思いました。

わたしはこの職場体験で、日本について知ることの大切さも学び、ほかにも大切なことをたくさん学ぶことができました。今回、国際交流協会を選び本当に良かったです。

とても貴重な体験ができました。お忙しい中、一つ一つ理解して協力していただいた皆さん、本当にありがとうございました。将来の夢に大きく近づくことができた2日間でした。



内子町国際交流協会の  
オフィスで仲間と



小学校外国語活動で、  
アシスタントに挑戦



出発空港で「行ってきます」

### 第15回青少年海外派遣事業 —訪問使節団の報告会を開きます—

12月7～16日の10日間、町内の中学生と高校生など15人がドイツ(ローテンブルク、ベルリン)を訪問しました。

ホームステイや同世代の青少年との交流などを通じて感じたこと、学んだことを、それぞれの団員が報告します。ぜひご参加ください。

●日時 2月12日(金)午後7時～

●場所 内子自治センター 多目的ホール